

Deloitte.

デロイト トーマツ



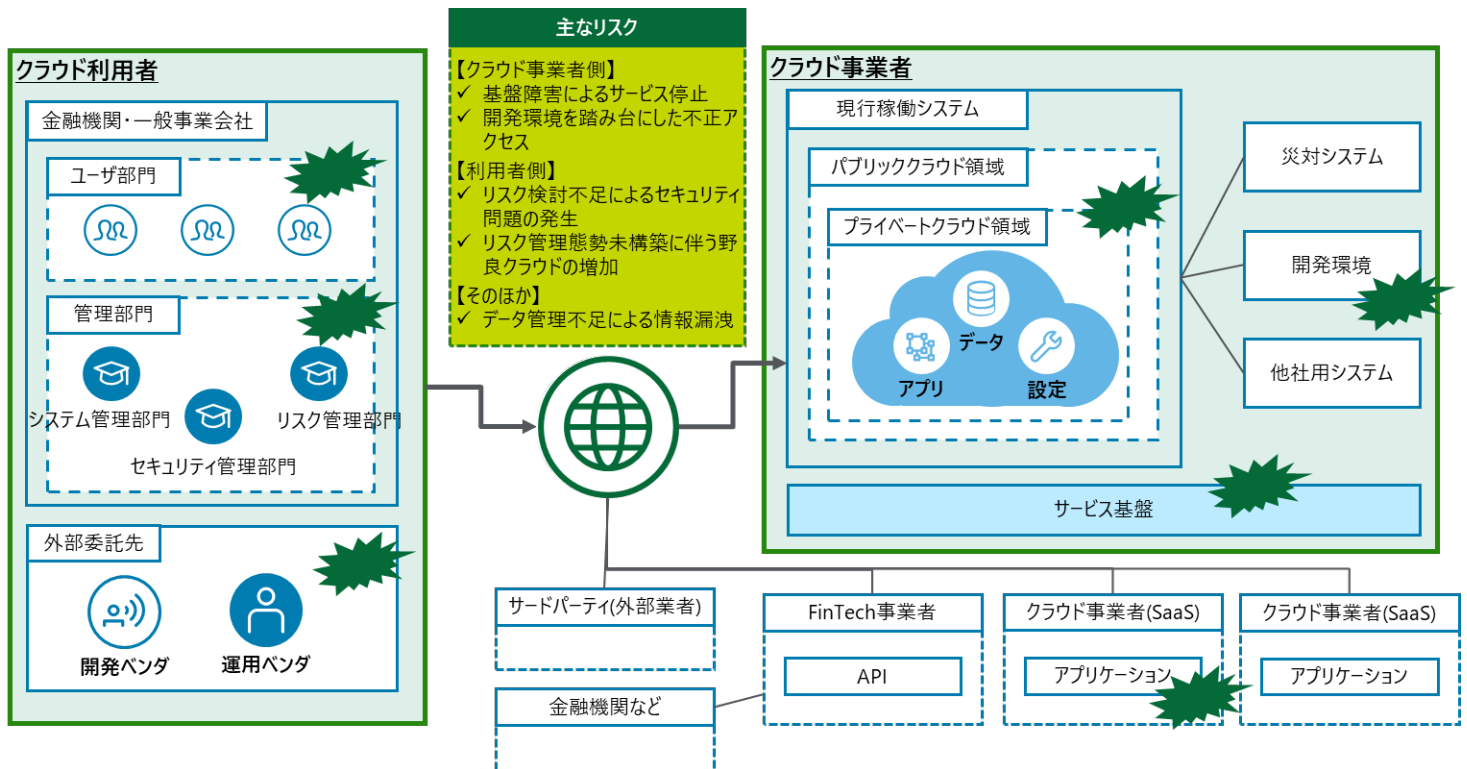
クラウド利活用に係るリスク管理態勢の構築支援サービス ～クラウドサービスを安全に利活用するために～

有限責任監査法人トーマツ
デジタルアシュアランス事業部

クラウドサービスを利用する現場の課題 やリスクに寄り添った伴走型を基本と する提供サービスのご紹介

はじめに

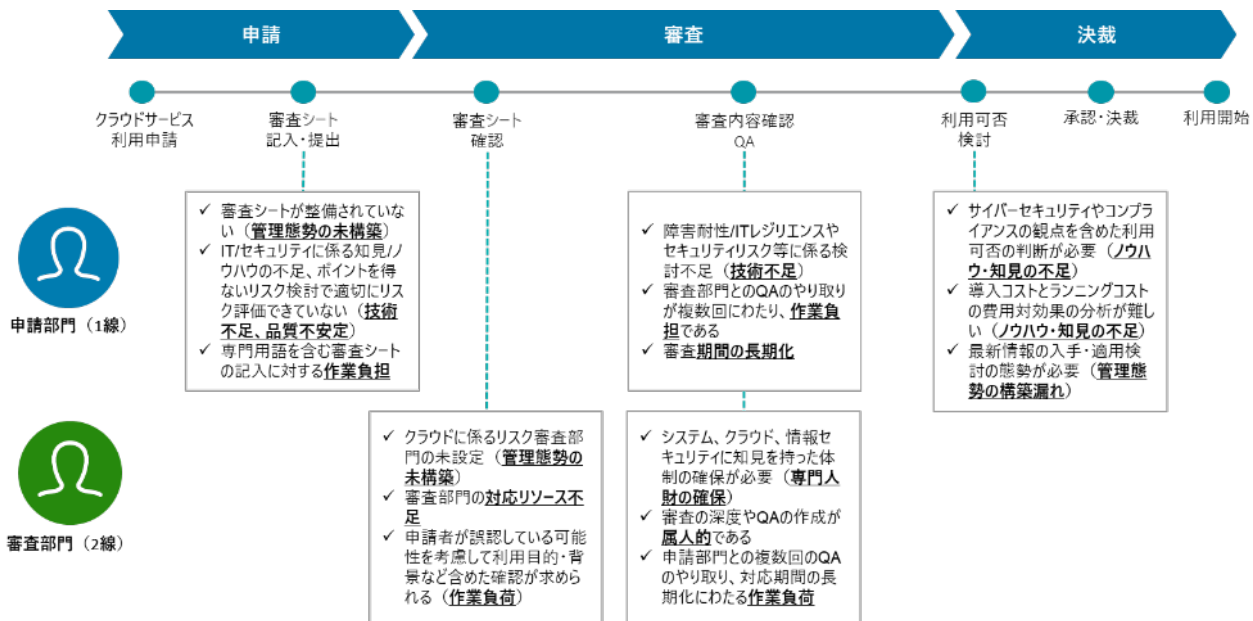
国内外でクラウドサービスの利活用が進んでおり、金融分野においても基幹システムへのクラウドサービスの採用が進んでいます。一方、クラウドサービスが高度化・多様化し、クラウドサービスの大規模障害による金融サービスの停止、情報漏洩等のセキュリティリスクが顕在化しており、クラウドサービスの特性を踏まえた管理態勢を構築することの重要性が高まっています。デロイト トーマツでは、金融機関はじめクラウドサービスの利活用を検討または現状で推進されている企業において、クラウドサービスを継続的に安全・安心して利活用いただくため、クラウドガバナンスの構築およびクラウドに係るリスク管理態勢の構築を支援します。



クラウドサービス導入時における利用部門、審査部門の苦勞、課題認識

クラウドサービスを新たに利用する場合は、システム構成や業務特性等を踏まえたクラウドサービスのリスク評価を行うことが重要です。また、現在利用中のクラウドサービスの利用範囲の変更や取り扱うデータ種類の変更等が発生する場合も同様です。

現場の個々の判断でクラウドサービスの導入または利用継続が行われないよう、またクラウドサービスのリスク評価を適切に行うためには、クラウドサービスに係るリスク管理態勢を構築する必要があり、評価プロセスの整備、利用部門および審査部門等の体制確保、技術的知見を要するメンバーの配置等の対応が必要です。



デロイト トーマツが行う伴走型を基本とするサービスメニュー例

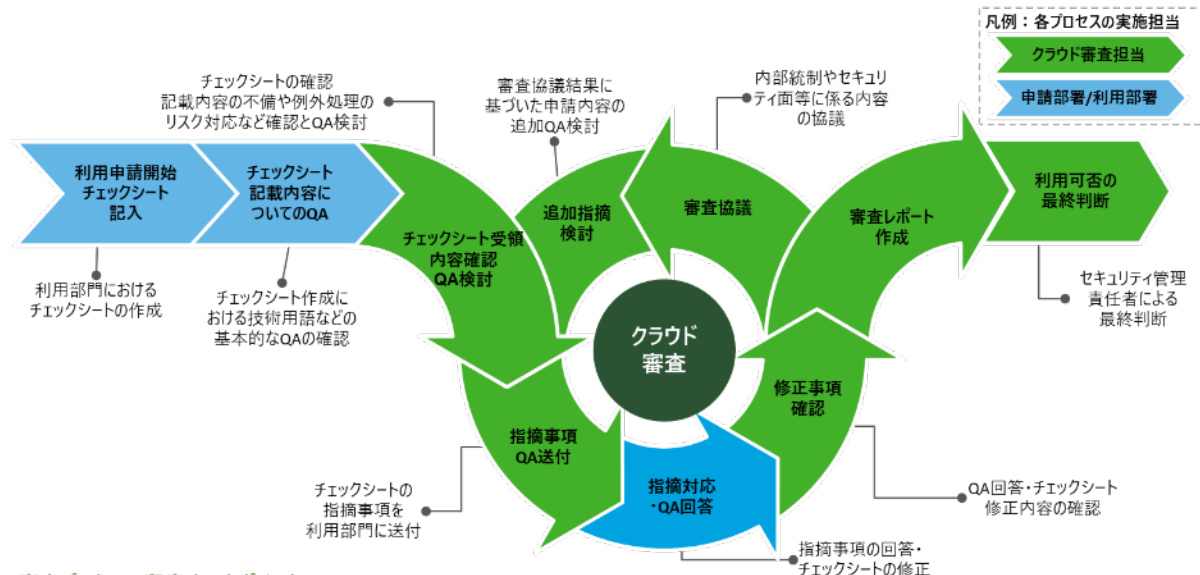
クラウド利活用に係るリスク管理態勢の構築に向けて、デロイト トーマツでは、多数なサービスメニューを提供しています。

クラウド利活用を検討している会社・各部門の業務特性や利活用状況、管理態勢の成熟度等に応じて、伴走型でのサービスを基本としています。

サービスメニュー	サービス概要	解消を目指す 現場課題・リスク
【メニュー①】 クラウド審査プロセスの 実行支援	<ul style="list-style-type: none"> クラウドの利活用に向けた管理態勢およびリスク管理プロセスの構築支援 クラウドサービスの導入時および年次のリスク評価時における審査対応の実行支援 	<ul style="list-style-type: none"> 専門人材の不在 技術不足、品質不安定 現場の作業負担
【メニュー②】 CCoE構築支援	<ul style="list-style-type: none"> クラウドの利用状況や業務特性を踏まえたCCoEの立ち上げの伴走型での体制構築支援 クラウド利用局面におけるCCoEの役割の定義およびCCoEの果たす機能の検討支援 	<ul style="list-style-type: none"> 管理態勢の未構築 技術不足、品質不安定 ノウハウ・知見の不足
【メニュー③】 クラウド利活用に係る 社内規程の整備助言	<ul style="list-style-type: none"> クラウドの利活用に向けたリスク管理プロセスの整備支援 国内外の各種機関のセキュリティスタンダードを踏まえた社内規程の策定助言 	<ul style="list-style-type: none"> 管理態勢の未構築 専門人材の不在 技術不足、品質不安定
【メニュー④】 クラウドチェックリストの 策定支援	<ul style="list-style-type: none"> クラウド事業者とクラウド利用機関の責任共有モデルを踏まえたチェック項目の検討支援 国内外の各種機関のセキュリティスタンダードを踏まえたチェックリスト素案の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 管理態勢の未構築 専門人材の不在 技術不足、品質不安定
【メニュー⑤】 教育コンテンツ作成および 勉強会開催の企画	<ul style="list-style-type: none"> 管理プロセスの成熟度や課題の状況に応じた勉強会サポート クラウド利用動向、他社インシデント事例等の外部動向を含めたコンテンツの作成助言 	<ul style="list-style-type: none"> 専門人材の不在 技術不足、品質不安定
【メニュー⑥】 クラウドリスクに係る 第三者評価	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の各種機関のセキュリティスタンダードを踏まえたクラウドリスクの第三者評価 国内規制当局、金情報システムセンター (FISC)、NISTなど 	<ul style="list-style-type: none"> 管理態勢の未構築 技術不足、品質不安定 ノウハウ・知見の不足

サービスメニューの具体例：メニュー① クラウド審査プロセスの実行支援サービス

クラウドサービスを利用する会社やその部門に対して、クラウド審査プロセスの実行支援サービスを提供しています。クラウド審査においては、クラウドサービスの利用形態や取り扱うデータの種類、クラウドサービスで実現したい業務の重要度等によって、リスクレベルの高低があり、そのリスクレベルを踏まえた管理態勢の構築、リスク評価を行うことが重要です。特に、リスクレベルの高い、重要な業務においては、クラウド利用部門（1線）とクラウド審査部門（2線）の間で入念なリスク検討が行われることから、場合によっては審査完了まで数か月かかることも珍しくありません。また、そのリスク検討プロセスを円滑に推進するためには、クラウド管理規程やクラウドチェックリストの作成、審査項目の継続的なアップデート、業務実施者への教育・トレーニング、ツール化など、留意すべきポイントが多くあります。デロイト・トーマツが伴走型で審査支援することにより、クラウド利用に係るリスク管理態勢の構築を支援するとともに、審査期間の短縮やクラウド利用を支える自社態勢のアジリティを高めることが期待されます。

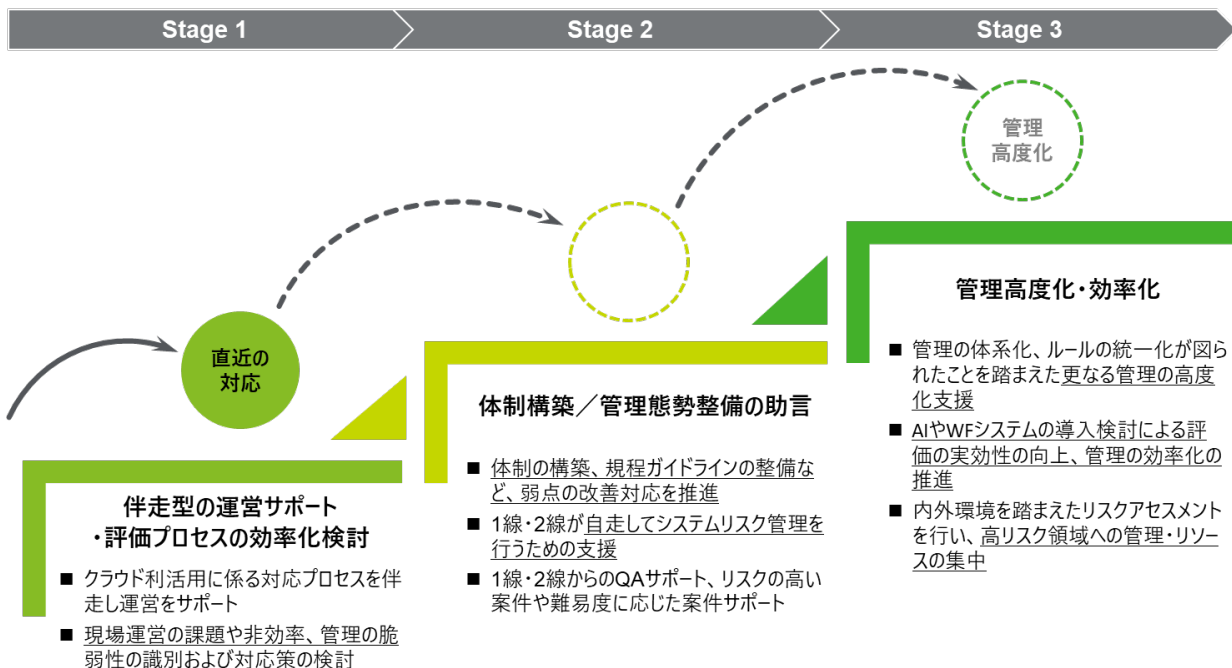


審査プロセスで留意すべきポイント

規程整備	チェックリスト作成	審査内容の継続的な見直し	業務実施者へのトレーニング	審査業務のツール・プラットフォーム化
クラウドの利活用に係る社内ルール、セキュリティ基準の策定	業務特性と取り扱うデータに係る基礎情報の収集、および各種リスクに係るチェックリスト	技術の変化や最新のセキュリティ事例に沿った審査内容の見直しや年次評価内容の実施	チェックシートの助所・リスクや障害事例の展開などのナレッジ共有・審査担当者へのスキルアップ	属人化防止やナレッジの集約、審査状況の保存・可視化、を可能にするプラットフォームの導入検討

クラウドのリスク管理態勢の構築に係る成長アプローチ

デロイト・トーマツでは、会社がクラウドサービスを継続的に安全・安心にご利用いただくため、クラウドサービスのリスク評価運営の安定稼働の実現のため、クラウドリスクの管理態勢の構築のため等、現場に寄り添い、伴走型でクラウド利活用をご支援します。そのうえで、管理運営の高度化、効率化の検討を推進していきます。



※貴社および貴社との関係会社とデロイト トーマツ グループの関係において監査人としての独立性が要求される場合、本サービス内容が提供できない可能性があります。詳細はお問合わせください。

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーである合同会社デロイト トーマツグループならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、合同会社デロイト トーマツ、デロイト トーマツ 税理士法人およびDT 弁護士法人を含む）の総称です。デロイト トーマツグループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内30都市以上に2万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツグループ Web サイト、www.deloitte.com/jpをご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、Deloitte Touche Tohmatsu Limited（“Deloitte Global”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数を含みます。Deloitte Globalならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。Deloitte Globalおよびその各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。Deloitte Globalはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/aboutをご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドは保証有限責任会社であり、Deloitte Globalのメンバーファームです。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来180年の歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をバース（存在理由）として標榜するデロイトの約46万人の人材の活動の詳細については、www.deloitte.comをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、Deloitte Touche Tohmatsu Limited（“Deloitte Global”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDeloitte Global、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対しても責任を負いません。Deloitte Globalならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2026. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください
<http://www.bsigroup.com/clientDirectory>